東予初のソフトチーム発足

愛媛NRC（ネオ・ラビッツ・クラブ）

中学女子

▲全国大会に向け練習に励む女子ソフトボールチーム「愛媛NRC」の部員

東予地区初の中学女子ソフトボールチーム「愛媛NRC（ネオ・ラビッツ・クラブ）」がこのほど発足され、現在、チームメイトを募集しています。

同チームは、中学校にソフトボール部がない為、ソフトボールをやりたくてもできない子ども達にソフトボールができる環境を作りたい、女子ソフトボールを発展させたい、と発足されました。

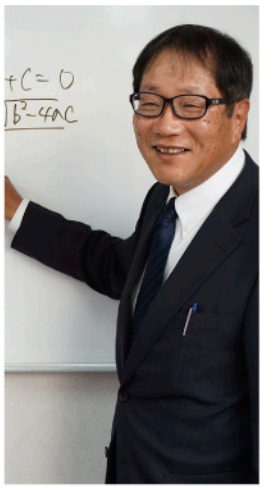
現在は、小学6年生から中学2年生までの13名が所属しており、土日祝の9時から17時まで、国領川河川敷平形橋南側で練習。8月の全国大会（6月の全国大会予選）に向け汗を流しています。

監督の園部巌さん（57）は「小学校でソフトをしていた子が中学校に部活がなければ続けることができない。ソフトが好きな子は愛媛NRCで続けて欲しい。地域で女子ソフトを盛り上げたい。」と上を目指す子ども達の通過点になればと話しています。

同チームの目標は「全国優勝」。年に1回開催される8月の全国大会出場に向け、予選大会に挑みます。

【問】☎090-8692-6723（園部）愛媛NRC（ネオ・ラビッツ・クラブ）

「神野進学教室」 神野　純典さん



新居浜が大好き

勉強に才能はいりません

地元新居浜で学習塾の講師として、「わかる・できる・だから楽しい」をモットーに、小・中・高校生を指導している神野さん。今の仕事のきっかけは、神戸大学で学んでいた頃に始めた、塾講師と、家庭教師のアルバイトがとても楽しかったこと。子ども達から、元気とパワーをもらいながら、楽しい授業を行う事がやりがい。「大好きな新居浜の子ども達に、考える力、生きる力を身につけてほしい」と熱く話します。

（新居浜市田所町6の3 ☎0897-33-7771）

「焼き鳥ダイニング蓮」 阿部　桜さん

「美味しい！」が一番

昔からの夢をカタチに

店長として、仕込みや「焼き」を担当し、毎日お客様に「美味しい」を届けるため、日々奮闘している阿部さん。元は、他店でアルバイト店員として働いていました。昔から「何か自分で事業を起こしたい」と考えており、オーナーにアピールしたり、修行に出たりと努力されました。

「お客様に美味しいと言って頂けるのが、何よりのやりがい。今後、何店舗も展開したい」と笑顔で話します。

（新居浜市徳常町8の7 パープルヒルズF1 ☎0897-32-9991）

食後の「笑い」は日課です

ためして“笑いヨガ” 患者さんも「イエーイ」 vol.8

「豊岡台病院」（四国中央市、枝廣篤昌・院長）では毎昼食後、病棟4、5階のデイルームで、患者の皆さんが「笑いヨガ」を楽しんでいます。2月末、その様子を見学しました。

午後1時半患者、スタッフ約50人が集合しました。職員も8人、車椅子の方のサポート役を兼ねて参加。ヨガが始まった2010年秋から参加しているベテランの2人が、何年か前からリーダー役を務めています。

「昼食後、エクササイズを考えた」というリーダーのIさん。

「あっ、はっ、はっ」と、参加者の顔を見回し、笑いかけました。

患者さんも、元気に答え、笑いが一気に広がりました。

腕を伸ばし、長さを測りながら笑う「1メートル笑い」。目を見開き、向き合って大笑いする「ライオン笑い」。立っている人、座っている人、両手を伸ばし、広げ、隣に笑い掛け、受ける人。

「笑い」は、転げ、転げ、大きくなり、参加者の笑顔も弾けそう。デイルームには、大きな笑いの渦ができ、経験者も、初心者も、その輪の中で、大きな笑いを共有していました。

「昼休みに、深呼吸して、テーマを考えます。一番うれしいのは、皆が、元気に笑ってくれた時。リクエストが多いのは、スカッとするスポーツものです」と、Iさん。張り切っています。

「対人面で緊張感がある人、人と接するのが苦手な人でも、集まり、参加しやすく、笑いで和やかな時間を共有し、親近感が深まり、精神的、身体的にも、よい効果が期待されています」と、枝廣院長。

デイルームは、笑いヨガの4ステップ、「手拍子とかけ声」「深呼吸」「無邪気な子供心」「笑いのエクササイズ」が、きっちり満たされていました。

鉱山列車が運休

「マイントピア別子」で3月1日、リニューアル列車が運行を開始しましたが、脱線事故のため運行休止しています。同社は、「原因調査、補修を行い、安全を確認し、5月連休前の復旧を目指す」と、しています。